

保土ヶ谷区自立支援協議会 区精神 net 議事録	
日時	R5 年4月11日(火) 16:00~18:00
開催場所	集合開催 ゆめ 2 階、オンライン zoom
出席者	<p><出席者></p> <p>医療機関5名、グループホーム1名、ピアアドバイザー1名、家族会1名、就労系事業所3名、就労支援センター2名、居宅事業所 3 名、地域ケアプラザ2名、社会福祉協議会1名、計画相談事業所1名、青少年相談センター1名、日中事業所1名、区 MSW2名、生活支援センター3名、基幹相談支援センター2名</p>
開催形態	公開(傍聴人: 4 名)・非公開
議題	<p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 部会長・副会長 挨拶 2. 事業所紹介(初めて参加される事業所を中心) <ul style="list-style-type: none"> ・ 銀河 和田町 就労支援事業所 B 型。契約に至っていないが電話相談を受けているところが多い ・ 青少年相談センター 2022.3 月より南区阪東橋から移転し、西部見相から移転した。18 区を対象とした 15-39 歳までの方を対象に引きこもりの方を中心に支援している。40 歳以降は引きこもり支援課にて支援 ・ 保土ヶ谷区リハビリテーション連絡会(豊饒の大地) 作業療法代表。地域でリハ職で取り組んでいる。高齢者、身体障害をお持ちの方を中心に支援、病院とのつながりを模索。精神の方への訪問もしている中での課題を共有したい。 3. 部会の目標の共有(別紙参照「年間目標参照」。) <p>部会長より 地域生活支援拠点、にも包括ケアシステムにおいても通じるスローガンを作成。 ここ 2, 30 年のテーマとして、「個」が重要視されてきている。共生社会があるように「共生」という言葉も注目されている。「個」と「共生」が結びつけるキーワードがある=「つくる(創る)」。区精神ネットの長期的な目標として、つくるがテーマになっていると思う。そのような思いを込め、年間予定になる。</p> 4. 区精神ネットの今後の動きのイメージについて(配布資料なし)

	<p>生活支援センター所長より、パワーポイントによる説明。</p> <p>各部会活動にて、</p> <ul style="list-style-type: none"> ①顔の見える関係づくり→関係が深まる ②各現場やその地区の取り組み状況が見える(相互理解が深まる) ③一緒に考えるといい課題が分かる ④一緒にできそうな活動を協議できる <p>担当者会や全体会を通して各部会活動より現状が集まり、</p> <ul style="list-style-type: none"> ①より区全体で考えるべき優先テーマが見える(大目標に向け) ②区で共有すべき実践や、各地域・地区の状況が互い分かる ③課題等に対して皆で協議し、できそうな手立て等を考えられる <p>→区精神ネットで精神保健福祉の関係者が集まっていることが貴重。一緒にこれから皆でさらによりよくしていく。</p> <p>精神 NET 全体会:16時-17:30まで</p> <ul style="list-style-type: none"> ①現状共有、情報交換(40分程度)→関係深化のために ②皆で協議したい事例を検討(45分程度) <p>→②皆で協議したい事例を検討してから、「チーム支援検討会」(別枠の個別支援会議のような会議の場)、「ほどほどの会」で実践してみる。→それをさらに全体会に戻し、経過を報告する。</p> <p>事例検討の説明</p> <p>→アイデア出しを中心に自由な発想を。意見を集約し、実際にご本人や関わる支援者が選んで取り組んでいけるものとしていく。野中式のような形で取り組む。</p> <p>5. 自己紹介と事業所(グループワーク)</p> <p>紹介テーマ:「好きなものについてその理由は?」</p> <p>(グループ1)</p> <p>スイカ、焼肉、珈琲など</p> <p>自分のパーソナルの部分を知れることで和やかな雰囲気になった。</p> <p>(グループ2)</p> <p>肉、ラーメン、ぶりの刺身など</p> <p>ざっくりとした分類でもっとその人を知りたくなった。</p> <p>(グループ3)</p> <p>ハンバーグ、ラーメン、あんずぼう、</p> <p>理由はとくにない、好きだから好き。</p> <p>(グループワーク)</p> <p>アニメ、声優、ゲーム、動画撮影、ソロキャンプなど</p>
次回全体会	R5年5月9日(火)16:00-17:30 場所:ゆめ 2階